

記者発表資料

「R3西浦右岸永山地区波浪対策護岸工事」において
『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』『余裕期間制度
（フレックス方式）』の試行を行います。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。今回発注する下記対象工事は、以下の取り組みについて（１）、（２）の試行を行います。

【工事名】 R3西浦右岸永山地区波浪対策護岸工事

（１）『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び質上げの実施に関する評価を加算点としています。

（２）『余裕期間制度（フレックス方式）』

本工事は、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる「余裕期間制度（フレックス方式）」を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ	神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ	土浦記者クラブ
鹿島記者クラブ	千葉県政記者会

お問合せ先

〒311-2424 茨城県潮来市潮来3510
国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦河川事務所

副所長(技術)： ありかわ 蟻川 かずひろ 和弘(内線204)

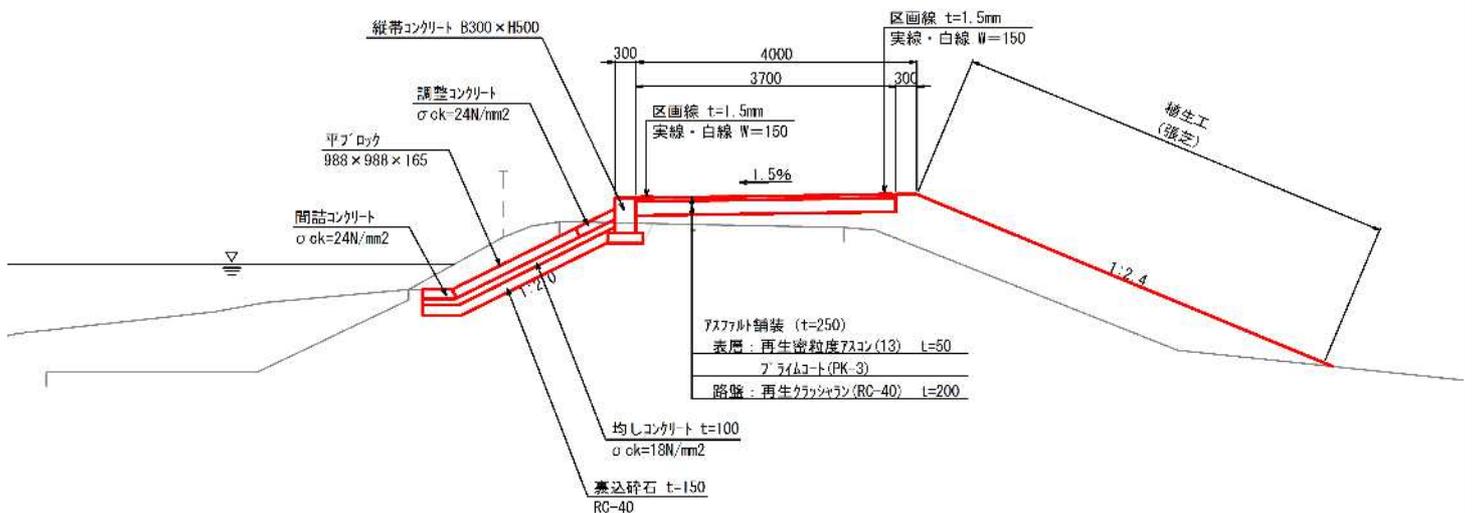
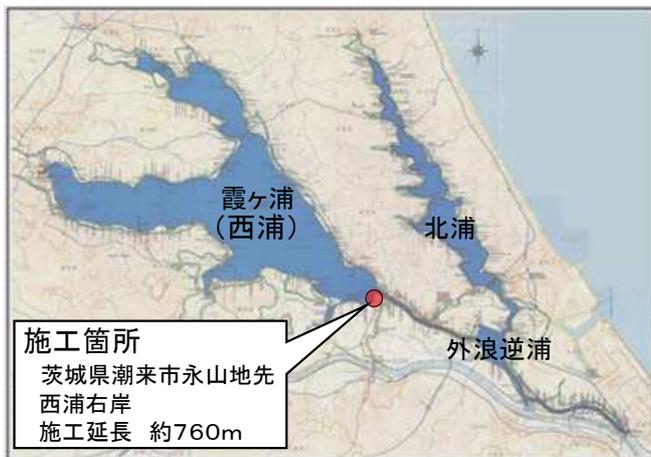
工務課長： たかの 高野 よしあき 佳明(内線311)

電話：0299-63-2411(代表)

《工事概要》

- (1) 工事名：R3西浦右岸永山地区波浪対策護岸工事
- (2) 工事場所：茨城県潮来市永山地先
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和5年3月31日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：一般土木工事（C等級）
- (6) 工事内容（概要）

・掘削工	約1,100m ³	・付帯道路施設工	1式
・盛土工	約3,200m ³	・構造物撤去工	1式
・法面整形工	約5,200m ²	・仮設工	1式
・コンクリートブロック積	約100m ²		
・コンクリートブロック張	約2,100m ²		
・縦帯コンクリート	約750m		
・擁壁護岸工	約160m		
・付帯道路工	約2,600m ²		



- 参加要件として企業に求める同種工事の施工実績は「護岸工事の施工実績があること」です。
- 堤防天端は 市道として潮来市及び稲敷市が占有している道路であり、工事期間中は通行止めによる施工を見込んでいますが、工事契約後に道路管理者・交通管理者との協議において条件に変更が生じる場合には、別途協議の上、契約変更の対象とします。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和4年 4月28日 (木)
- 技術資料等の提出期限 : 令和4年 5月16日 (月)
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和4年 6月13日 (月)
- 開札日 : 令和4年 6月16日 (木)

概略工事工程表

工事名：R3西浦右岸永山地区波浪対策護岸工事

工種	数量	令和4年度												備考																		
		6月			7月			8月			9月				10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30
準備工	1式	40日間																														
河川土工	1式	3pt																														
法覆護岸工	1式	3pt																														
擁壁護岸工	1式	2pt																														
付帯道路工	1式	2pt																														
付帯道路施設工	1式	1pt																														
構造物撤去工	1式	1pt																														
仮設工	1式	1pt																														
後片付け工	1式	20日間																														
制約条件	-	12月下旬～1月上旬																														
出水期間	-	6月1日～10月31日																														

余裕期間 ※任意で設定可能

《余裕期間制度の活用について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《出水期間中の現場作業について》

本工事では、6月1日から10月30日の出水期間中において、一部の工種（付帯道路施設工・構造物撤去工・仮設工）の現場作業を可能としています。

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
 - 資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
 - 指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
 - 災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示 (工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知) 以降は指名競争・総合評価落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上